

鳥獣専門委員会での検討結果

地 区 名	意 見 等	検討結果
風吹岳鳥獣保護区 特別保護地区	・ 当地区では農林業被害は考えづらいが、ニホンジカやイノシシなどの獣類が近年一帯に出没しているため、保護管理方針に、獣類による被害状況等、植生の変化に考慮する旨を追記すること。 (水谷委員、佐藤委員、有山委員) ・ 鳥獣名の記載について統一を図ること。 (有山委員)	・ 再指定について異議なし。 ・ 意見のとおり計画書の一部を修正。
三峰川上流鳥獣保護区特別保護地区	・ ニホンジカの増加、それによる高山植物の被害等が課題になっている地区であるため、保護管理方針にニホンジカ対策について記載すること。(佐藤委員) それについては、南アルプス自然環境保全活用連携協議会の策定する対策方針が参考になるのではないかと。(有山委員) ・ ユネスコエコパークでの記載に準じて、「地質資源」ではなく「自然資源」といった記載とすること。(水谷委員) ・ 森林限界以上の植物相についても記載すること。(有山委員) ・ 当地区にはブッポウソウはいないのか (上原委員) ⇒ブッポウソウは区域内には生息していない。南の小渋ダム周辺には生息している。(堀田委員)	・ 再指定について異議なし。 ・ 意見のとおり計画書の一部を修正。
のぞきど鳥獣保護区特別保護地区	・ 当地区内に森林公園があり、自然とのふれあいの場となっているため、保護管理方針にその旨を記載すること。 (佐藤委員) ・ 木曽猟友会長から意見を聞いているが大桑村の猟友会長は承知しているか。 (佐藤委員) ⇒現在の木曽猟友会長は大桑村の猟友会長を兼任しているため承知している。 ・ 鳥獣名の記載について統一を図ること。 (上原委員)	・ 再指定について異議なし。 ・ 意見のとおり計画書の一部を修正。

○現地調査（風吹岳鳥獣保護区特別保護地区・柵池自然園）





○鳥獣専門委員会委員名簿

区分	氏名	所属等
学識経験者	上原 貴夫	佐久大学 客員教授
	水谷 瑞希	信州大学教育学部附属志賀自然教育研究施設 助教
	堀田 昌伸	長野県環境保全研究所 研究員
保護団体	上條 恒嗣	信州野鳥の会 顧問
利害関係者等	佐藤 繁	(一社)長野県猟友会 常務理事兼事務局長
	芳川 幸一	長野県森林組合連合会 副参事兼業務部長兼開発室長
	中塚 徹	長野県農業協同組合中央会 営農農政室長
関係行政機関	池戸 健志	中部森林管理局 計画保全部 保全課長
	有山 義昭	環境省信越自然環境事務所 野生生物課長